

## 6. 活用の可能性(2) 医師⇔医師のコミュニケーションツール

- ✓ 世界中の医師との連携が可能なコミュニケーションツール
- ✓ テレビ電話だけでなく、メールやチャット、ホワイトボード、FAX 等が利用可能
- ✓ 若手医師の育成、専門医の不足しているへき地医療機関のサポート等e-Learningとしての利用

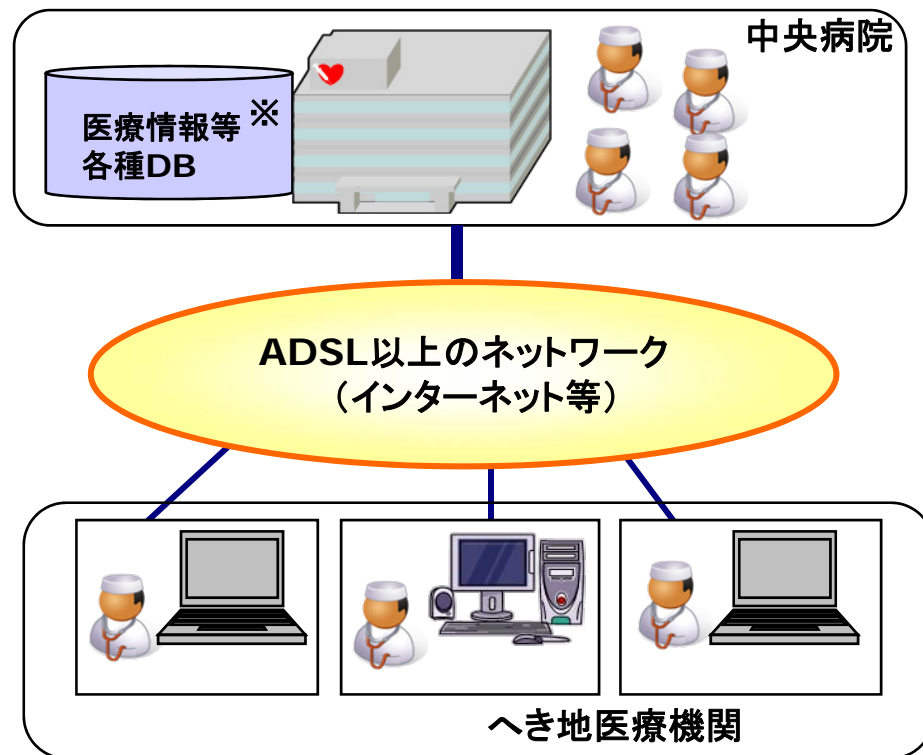
**Biz Communicator** 総合アドレス帳からの簡単なクリック操作で接続

GlobalにCommunication可能

電話やPC上でリッチなCommunicationが可能



※中央病院からの情報はへき地医療機関のPCに表示されるだけで、情報は一切へき地医療機関のPCには残らない



## 7. ICT業界から見た遠隔医療の課題

遠隔医療のシチュエーションとその要求条件が多様であり、ICT活用検討が個別対応となっている

B2B	B2C	コミュニティ
<p>専門家の利用を前提とし高度な要求条件に対応しつつシステムを経済的に実現することが必要</p>	<p>誰でも安心・安全・簡単に使え、経済的に実現できるアプリケーション・ツールが必要</p>	
<p>利用目的に応じた要求条件の整理が必要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆リアルタイム性が必要なもの、蓄積系で対応可能なものは？</li><li>◆動画像が必要なもの、静止画で良いものは？</li><li>◆アプリケーションに求められる画像の解像度は？</li><li>◆専門性を必要とした専門機器とブロードバンドネットワークの組み合わせは？</li><li>◆効用とコストのバランスは？</li><li>◆患者情報のプライバシー保護のガイドラインは？</li></ul>	<p>遠隔医療の目的に応じた要求条件の整理が必要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆目的に応じて必要なアプリケーションは？</li><li>◆求められる通信速度は？</li><li>◆端末に求められる操作性・性能のレベルは？</li><li>◆過疎地でのオンサイト保守は？</li><li>◆コストと効用のバランスは？</li><li>◆患者情報のプライバシー保護への配慮は？</li></ul>	

医療業界とICT業界共同で各種実証実験により定性・定量的なデータを蓄積しシステム要求条件の標準化を検討することが必要